

株主のみなさまへ



第59期 中間報告書

平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月中
基準日 定時株主総会 3月31日
 剰余金の配当 期末 3月31日
 中間 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒530-0004
大阪市北区堂島浜一丁目1番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

☎ 0120-094-777 (通話料無料)

株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の
三菱UFJ信託銀行の電話およびインターネット
ホームページでも24時間承っております。

電話 (通話料無料)

0120-244-479 (本店証券代行部)

0120-684-479 (大阪証券代行部)

URL <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店
野村證券株式会社 全国本支店

公告方法 電子公告

当社ホームページ

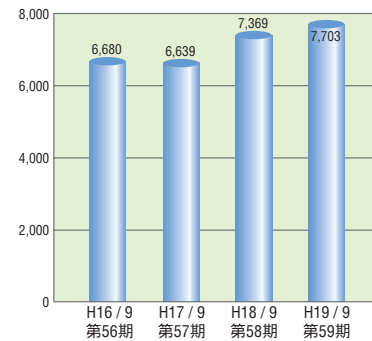
(<http://www.kawata.cc/>) に掲載

株式取引 ジャスダック証券取引所

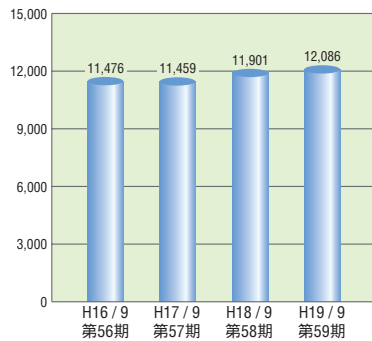
会計監査人 新日本監査法人



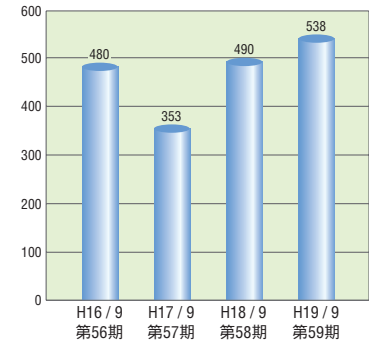
●売上高 (単位: 百万円)



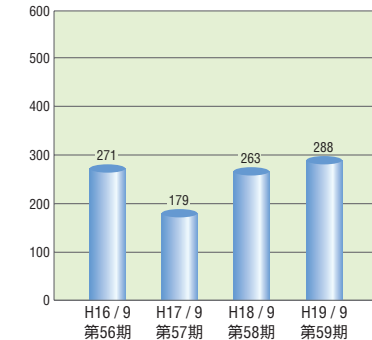
●総資産 (単位: 百万円)



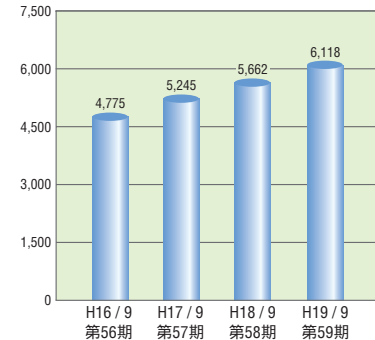
●経常利益 (単位: 百万円)



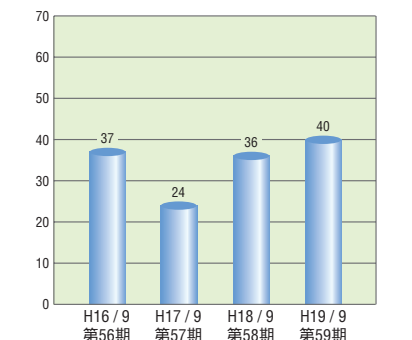
●中間純利益 (単位: 百万円)



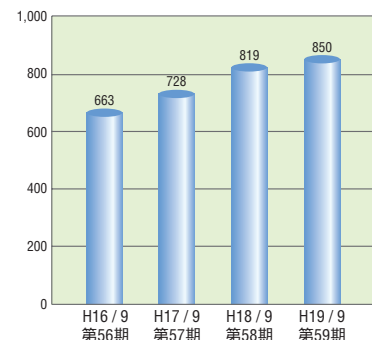
●自己資本 (単位: 百万円)



●一株当り中間純利益 (単位: 円)



●一株当り純資産 (単位: 円)



(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社の第59期中間報告書をお届けするに当り、一言ご挨拶申し上げます。

当中間連結会計期間のわが国経済は、堅調な民間設備投資に支えられ企業収益の改善が続き、一部で弱さが見られるものの景気は回復を続けております。また、海外におきましても、米国経済の減速が懸念されておりますが、中国、東南アジア、ヨーロッパで景気の拡大が続き世界経済も回復を続けております。

一方、当業界におきましては、前年好調であった射出成形機の生産・出荷に一服感が見られ、射出成形機の1月～6月の国内生産は台数ベースで前年同期比16.2%減の約7,500台、金額ベースで17.0%減の893億円と減少いたしました。

このような環境下、当社グループは、コアビジネスのプラスチック製品製造機器事業において、当業界のリーディングカンパニーとして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、多様化するユーザーニーズに対応するとともに、今後の戦略部門である新規事業において新技術の開発、受注拡大に注力してまいりました。

この結果、売上高は前年に引き続き自動車、デジタル家電向けが堅調に推移したことにより、前年同期比3億3千4百万円増(同4.5%増)の77億3百万円となりました。

利益面では、高付加価値製品の販売増や原価低減努力等により、売上総利益率が前年同期より1.7%改善し27.3%となったことが寄与し、営業利益は前年同期比3千4百万円増加して5億3千7百万円(同6.9%増)、経常利益は前年同期比4千7百万円増加して5億3千8百万円(同9.6%増)、中間純利益は

前年同期比2千4百万円増加して2億8千8百万円(同9.3%増)となりました。

今後の見通しにつきましては、企業収益の改善や設備投資の増加等、景気は回復基調が続くものの、個人消費や輸出の伸びは鈍化しており、原油価格および資材価格の上昇やサブプライムローン問題に端を発した米国経済、世界経済の減速懸念等、内外経済には先行き不透明感が漂っております。

当社グループでは、かかる環境下、コア事業におきまして、生産拠点(日本、中国、マレーシア)および営業・サービス拠点(日本、中国、東南アジア、米国)相互の連携を強固にし品質、コスト、納期面での競争力を一層強化することにより、グローバル化するユーザーニーズへ対応しマーケットシェアの拡大と収益力の向上を図ってまいります。一方、高付加価値製品の開発や新規事業分野にも積極的に経営資源を投下することにより、売上高経常利益率を安定して7%以上確保できる高収益事業構造の構築を中長期的な目標としております。

また、コーポレート・ガバナンスの強化、内部統制システムの構築、人材の育成と強化等により、当社グループの経営体質の一層の強化を図ってまいり所存であります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役社長 湯川直人

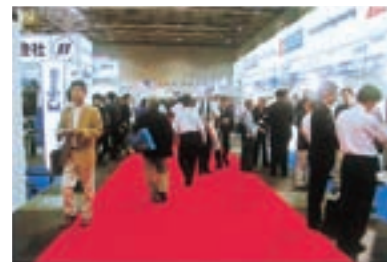


子会社等の状況

名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容	事業上の関係
カワタU.S.A. INC	米国 ペンシルバニア州	30千米ドル	プラスチック製品製造機器事業	「コネアカワタセールス&サービスCO.」に対する投資
カワタパシフィックPTE. LTD.	シンガポール国	2,000千シンガポールドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
カワタタイランドCO., LTD.	タイ国 バンコク市	6,000千タイバツ	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
カワタエンジMFG. SDN. BHD.	マレーシア国 ネグリセムビラン州	6,000千マレーシアドル	〃	当社製品の製造
カワタマーケティングSDN. BHD.	マレーシア国 クアラルンプール市	2マレーシアドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
川田(上海)有限公司	中華人民共和国 上海市	1,000千米ドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
川田機械製造(上海)有限公司	中華人民共和国 上海市	875千米ドル	〃	当社製品の製造
川田国際股份有限公司	中華民国 台湾省 新竹市	1,000千ニュー台湾ドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
川田機械香港有限公司	中華人民共和国 香港特別行政区	100千香港ドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
(株)カワタテクノサービス	大阪市西区	50,000千円	〃	当社製品の据付・配管工事および国内営業所轄のアフターサービス業務
(株)サーモテック	大阪市西成区	33,400千円	〃	当社製品の製造
エム・エルエンジニアリング株	静岡県藤枝市	75,000千円	〃	原材料および製品の一部を相互に供給している

プラテックス大阪2007

カワタおよびカワタグループの出展



活況を呈するカワタ小間

出展新製品



脱湿乾燥機チャレンジャーⅢ



質量計量混合機ACAシリーズ



減圧乾燥粉碎配合システム



連結決算情報

中間貸借対照表(連結)

(単位：千円)

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)
【資産の部】		
流動資産	9,591,154	9,245,658
現金および預金	2,389,185	2,009,485
受取手形および売掛金	5,196,685	5,425,023
たな卸資産	1,736,872	1,616,292
繰延税金資産	177,345	198,069
その他	206,922	130,475
貸倒引当金	△ 115,856	△ 133,688
固定資産	2,495,075	2,655,396
(有形固定資産)	(1,764,141)	(1,761,559)
建物および構築物	882,021	906,233
土地	608,123	610,348
その他	273,996	244,977
(無形固定資産)	(145,519)	(179,995)
のれん	90,513	122,402
その他	55,006	57,592
(投資その他の資産)	(585,414)	(713,841)
投資有価証券	316,803	359,326
繰延税金資産	85,176	121,066
その他	201,278	261,673
貸倒引当金	△ 17,844	△ 28,224
資産合計	12,086,230	11,901,054

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)
【負債の部】		
流動負債	3,947,069	4,089,628
支払手形および買掛金	2,044,951	2,061,937
短期借入金	730,260	950,260
未払法人税等	204,537	258,147
製品保証引当金	152,763	116,034
役員賞与引当金	9,650	8,350
その他	804,907	694,899
固定負債	1,847,739	1,918,389
社債	1,400,000	1,400,000
長期借入金	46,170	86,430
退職給付引当金	254,443	240,273
役員退職慰労引当金	103,368	124,075
関係会社事業損失引当金	—	61,587
負ののれん	39,567	—
その他	4,190	6,022
負債合計	5,794,809	6,008,017
【純資産の部】		
株主資本	5,925,092	5,555,993
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	3,889,551	3,517,378
自己株式	△ 10,992	△ 7,918
評価・換算差額等	193,086	106,885
その他有価証券評価差額金	75,912	116,204
繰延ヘッジ損益	—	△ 1,088
為替換算調整勘定	117,173	△ 8,230
少数株主持分	173,242	230,157
純資産合計	6,291,421	5,893,037
負債および純資産合計	12,086,230	11,901,054

中間損益計算書(連結)

(単位：千円)

科目	当中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	前中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
売上高	7,703,914	7,369,449
売上原価	5,599,367	5,483,913
売上総利益	2,104,546	1,885,536
販売費および一般管理費	1,567,514	1,383,250
営業利益	537,032	502,285
営業外収益	41,429	35,914
受取利息	8,338	6,404
受取配当金	3,783	3,594
負ののれん償却額	4,665	—
その他	24,642	25,916
営業外費用	40,252	47,341
支払利息	17,128	19,002
その他	23,123	28,338
経常利益	538,209	490,859
特別利益	—	23,400
貸倒引当金戻入益	—	23,400
特別損失	—	4,416
固定資産除売却損等	—	4,416
税金等調整前中間純利益	538,209	509,843
法人税、住民税および事業税	222,804	241,037
法人税等調整額	△ 8,180	△ 29,707
少数株主利益	35,365	34,858
中間純利益	288,219	263,655

中間株主資本等変動計算書(連結)

(単位：千円)

当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	株主資本					評価・換算差額等				少数 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	977,142	1,069,391	3,673,263	△ 8,845	5,710,951	111,472	△ 679	46,765	157,558	242,253	6,110,763
中間連結会計期間中の変動額											
剰余金の配当			△ 71,931		△ 71,931						△ 71,931
中間純利益			288,219		288,219						288,219
自己株式の取得				△ 2,146	△ 2,146						△ 2,146
株主資本以外の項目の中間 連結会計期間中の変動額(純額)						△ 35,560	679	70,408	35,527	△ 69,011	△ 33,483
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	216,287	△ 2,146	214,140	△ 35,560	679	70,408	35,527	△ 69,011	180,657
平成19年9月30日残高	977,142	1,069,391	3,889,551	△ 10,992	5,925,092	75,912	—	117,173	193,086	173,242	6,291,421

中間キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位：千円)

科目	当中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	前中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	351,771	350,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 121,085	101,866
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 117,017	△ 743,924
現金および現金同等物に係る換算差額	28,649	△ 3,253
現金および現金同等物の増減額	142,317	△ 294,450
現金および現金同等物の期首残高	2,246,868	2,303,935
現金および現金同等物の中間期末残高	2,389,185	2,009,485

単独決算情報

中間貸借対照表(単独)

(単位：千円)

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)
【資産の部】		
流動資産	6,035,561	6,106,944
現金および預金	1,179,114	1,104,231
受取手形	1,184,445	1,228,209
売掛金	2,561,154	2,763,044
たな卸資産	1,005,464	945,772
繰延税金資産	79,877	99,281
その他	95,703	121,751
貸倒引当金	△ 70,197	△ 155,346
固定資産	2,422,000	2,539,550
(有形固定資産)	(1,184,645)	(1,216,006)
建物	576,777	611,366
土地	489,821	489,821
その他	118,046	114,818
(無形固定資産)	(14,886)	(24,548)
(投資その他の資産)	(1,222,468)	(1,298,995)
投資有価証券	952,673	989,180
繰延税金資産	37,774	71,935
その他	249,964	266,150
貸倒引当金	△ 17,944	△ 28,271
資産合計	8,457,562	8,646,494

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)
【負債の部】		
流動負債	1,945,356	2,196,848
買掛金	845,819	915,538
短期借入金	530,260	700,260
未払法人税等	78,094	136,817
未払消費税等	10,050	31,438
製品保証引当金	105,371	84,261
役員賞与引当金	5,200	5,200
その他	370,560	323,332
固定負債	1,634,594	1,759,681
社債	1,400,000	1,400,000
長期借入金	46,170	86,430
退職給付引当金	154,974	150,931
役員退職慰勞引当金	33,450	58,900
関係会社事業損失引当金	—	61,587
その他	—	1,832
負債合計	3,579,951	3,956,529
【純資産の部】		
株主資本	4,801,685	4,574,916
資本金	977,142	977,142
資本剰余金	1,069,391	1,069,391
利益剰余金	2,766,144	2,536,301
自己株式	△ 10,992	△ 7,918
評価・換算差額等	75,925	115,048
その他有価証券評価差額金	75,925	116,136
繰延ヘッジ損益	—	△ 1,088
純資産合計	4,877,611	4,689,964
負債および純資産合計	8,457,562	8,646,494

中間損益計算書(単独)

(単位：千円)

科目	当中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	前中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで
売上高	4,759,965	4,693,153
売上原価	3,600,793	3,642,903
売上総利益	1,159,172	1,050,250
販売費および一般管理費	966,295	904,907
営業利益	192,876	145,342
営業外収益	71,357	104,614
営業外費用	29,348	32,497
経常利益	234,885	217,459
特別利益	—	—
特別損失	—	2,559
税引前中間純利益	234,885	214,899
法人税、住民税および事業税	71,139	120,503
法人税等調整額	4,933	△ 11,182
中間純利益	158,812	105,579

中間株主資本等変動計算書(単独)

(単位：千円)

当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	977,142	1,069,391	2,679,263	△ 8,845	4,716,951	111,341	△ 679	110,662	4,827,613
中間会計期間中の変動額									
剰余金の配当			△ 71,931		△ 71,931				△ 71,931
中間純利益			158,812		158,812				158,812
自己株式の取得				△ 2,146	△ 2,146				△ 2,146
株主資本以外の項目の 中間会計期間中の変動額(純額)						△ 35,415	679	△ 34,736	△ 34,736
中間会計期間中の変動額合計	—	—	86,881	△ 2,146	84,734	△ 35,415	679	△ 34,736	49,997
平成19年9月30日残高	977,142	1,069,391	2,766,144	△ 10,992	4,801,685	75,925	—	75,925	4,877,611

トピックス

K2007 (ドイツ国際プラスチック・ゴム見本市) に出展

高速浮上混合機「スーパーフローター」は、混合原理が世界で唯一の省エネルギー型の混合機です。使用用途も多くて、プラスチックをはじめとして、薬品、食品、化粧品、セラミックス、カーボン、トナー等の業界で、製造工程に幅広く利用されています。



高速浮上混合機「スーパーフローター」

会社概要

(平成19年9月30日現在)

商号	株式会社カワタ (KAWATA MFG. CO.,LTD.)
本社	〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15番15号
設立	昭和26年7月13日
資本金	977,142,640円
従業員数	184名(連結637名) (役員 出向社員 パート 嘱託は除く)
株主数	1,234名

役員 (平成19年9月30日現在)

代表取締役社長	湯川直人
代表取締役常務	尾崎彰
取締役	池田省三
取締役	森畑秀則
取締役	竹本繁壽
常勤監査役	田中恭雄
監査役	内田重胤
監査役	軸丸欣哉

主な事業所

本社	大阪市西区
仙台営業所	仙台市太白区
東京営業所	東京都中央区
埼玉営業所	埼玉県川口市
高崎営業所	群馬県高崎市
小山営業所	栃木県小山市
南関東営業所	神奈川県厚木市
静岡営業所	静岡市駿河区
名古屋営業所	名古屋市東区
大阪営業所	大阪市西区
広島営業所	広島市中区
九州営業所	福岡市博多区
東京工場	埼玉県川口市
三田工場	兵庫県三田市
ECOテックセンター	さいたま市岩槻区



設計、開発、生産拠点 (三田工場)



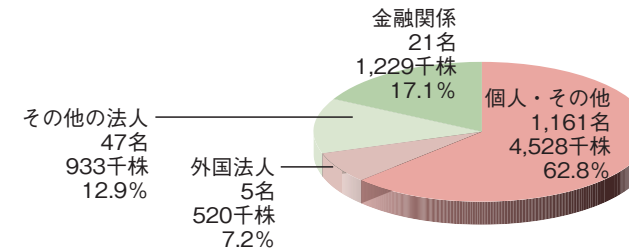
設計、サービス拠点 (東京工場)

株式情報

- 発行可能株式総数 20,000,000株
- 発行済株式の総数 7,210,000株
- 単元株式数 1,000株
- 株主数 1,234名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数
カワタ共伸会	573千株
パングオブニューヨークジーシーエム クライアントアカウントジュイビーアール ディアイエスジーエフイーエイシー	444
カワタ従業員持株会	366
株式会社三菱東京UFJ銀行	356
株式会社レイケン	300
太田敏正	250
川田昌美	215
日本トラスティサービス 信託銀行株式会社	150
川田修弘	144
日本生命保険相互会社	137

所有者別分布表



株価チャート

